

夏のボランティア体験事業



～学生が市内の福祉施設等でボランティア活動を行いました～

今年の夏ボラ(夏のボランティア体験事業)レポート!...2～3頁

ふれあい福祉講座を開催等...4～5頁

赤い羽根共同募金運動...6頁

ふれあいサロン活動紹介...7頁

平成27年度賛助会員会費...8頁

地域福祉活動報告等...9～10頁

お知らせ...11～12頁

寄付...13～14頁



ボランティア体験事業のレポート!



① 事前研修会

7月20日、高梁総合福祉センターで事前研修会を開催し、市内の中高校生202人が参加しました。

ボランティア活動をより有意義なものにしていくために、活動中の心構えやマナーについて学習し、それぞれに目標を立てました。

その後、活動先の担当者と面談し、活動内容の確認や活動する日程を調整しました。



活動先との調整の様子!



会場いっぱいの202人の学生が、それぞれの目標を胸に秘め、活動先へと飛び立ちます!!

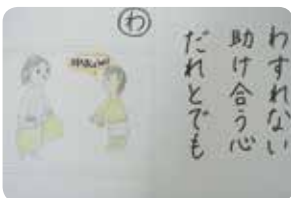
学生からはこんな目標が!

- ・ おもいやりの心を忘れずに、しっかりと取り組みたい。
- ・ 迷惑をかけずに責任を持って頑張ります。
- ・ 施設のお年寄りから、「ありがとう」と言ってもらえるような活動をする。
- ・ 子供たちの目線に合わせて話を聞き楽しく笑顔ですごしたい。
- ・ 将来の夢である、保育士に近づけるために、しっかりと学びたい。
- ・ コミュニケーションの幅を広げられるように積極的に色々な方とお話したい。

③ 事後研修会

8月29日、高梁総合福祉センターで事後研修会を開催し、ボランティアを行った学生は、グループに分かれて、活動の振り返りを行いました。本年度は、振り返りの方法の一つとして、ボランティア体験で感じたこと・気が付いたことを五七五にまとめ、『ボランティアかるた』作りも行いました。各グループ頭を悩ましていましたが、柔軟でキレのある発想力で、学生ならではのカルタを完成させました。

学生が作った『ボランティアかるた』の中から3枚をご紹介します!!



今年の夏ボラ(夏のボランティア)

② ボランティア活動

事前研修会を終えた202人の学生は、高齢者施設や障害者施設、保育園や児童クラブ、ボランティア団体等で7月21日～8月28日にかけて、ボランティア活動を行いました。



活動の一部を紹介!

夏ボラでの
出会いにパシヤリ!

夏ボラに参加して…

今回は、老人保健施設でボランティア活動をさせていただきました。限られた時間の中でしたが、利用者さんとのコミュニケーションの仕方や施設の雰囲気、どんな事をしているのかも良くわかり、とても勉強になりました。

私は、学校の授業でミニディサービスや介護施設に行くことはありましたが、実際に施設で1日をおとして活動してみると、また違った気づきもあり、本当にたくさんを学ぶことが出来ました。

高梁城南高校3年

池上 晴美さん



本年度も夏ボラの活動先として受け入れをいただきました施設・団体の皆様ご協力ありがとうございました。



平成27年度 ふれあい福祉講座を開催

7月24日、「みんなでつくる いきいきと暮らせる愛のまち たかはし」～ささえあい・たすけあいのまちづくり～をテーマに、高梁総合文化会館で福祉委員や民生委員児童委員など約750人の参加のもと、ふれあい福祉講座を開催しました。

実践発表

本年度のふれあい福祉講座では、地区社会福祉協議会・福祉委員連絡会・ふれあいサロンの活動について3団体の実践発表をいただきました。

地区社協の活動では、まず、川上地区社協の山本会長から、地区社協で取り組まれている小地域福祉座談会について発表がありました。次に、松原地区福祉委員連絡会の賀多井会長から松原地区福祉委員連絡会で取り組まれている『救急医療情報キット』の配付や『支え合いマップ作り』の説明があり、最後に備中町東油野入野地区で活動されている入野ふれあいサロンの村上代表からふれあいサロンの活動状況について発表がありました。

参加者からは、「この地域も高齢化が進む中、地域で皆が支え合っている活動が参考になった」、「福祉委員さんの意欲的な活動に感心しました」などの感想があり、また、市社協の事業等に関するご意見もいただきました。



活動のポイント



入野ふれあいサロン

代表 村上 久子

『笑いと花を咲かそう』をモットーに、地域の親睦と絆を深めあう活動を行っています。活動を通じて、日常生活の中での会話が增え、また、行事への参加者が多くなるなど地域の繋がりが、より一層強くなりました。

活動のポイント



松原地区福祉委員連絡会

会長 賀多井 照二

松原地区福祉委員連絡会では、『救急医療情報キット』の配付、『支え合いマップ作り』を通じて『共助力』を高めることができ、また、民生委員児童委員と福祉委員との情報の共有、福祉委員としての意識の高揚にも繋がっており、福祉委員活動に効果が表れています。

活動のポイント



川上地区社会福祉協議会

会長 山本 栄三

川上地区社協では、民生委員児童委員・福祉委員・愛育委員等相互の連携を深めることや市内の福祉サービス等について学ぶことを目的とする小地域福祉座談会に取り組んでいます。地域により密着した福祉課題の集約や問題解決に繋がっています。

記念講演

『地域の絆とコミュニティの大切さ』

講師 **ダニエル・カール氏**



ダニエル・カール氏をお迎えしての記念講演では、何かあれば地域で助け合い皆で協力しあって日本をもっと素敵で、もっと住み良い国にしようと来日され、奈良や山形でのご体験や経験についてお話していただきました。

寸劇発表



福祉委員活動への理解を図るため、職員有志による寸劇発表を行いました。

チャリティバザー



東日本大震災支援として、会場内でチャリティバザーを行い122,551円の収益金がありました。この収益金は全額、多賀城市社会福祉協議会(宮城県)へ支援金として送金いたしました。なお、このチャリティバザーには川面町の山本晴民さんよりご寄付いただいた衣類などを出品させていただきました。

ふれあいサロン作品展示と販売



ふれあいサロン事業に取り組まれている皆さんが、サロンで作られた作品を展示、また、一部の作品については販売も行いました。

平成27年度 高梁市健康福祉のつどいの開催

高梁市と市社協の共催により、市民の皆様が心のつながりを大切に支えあい助けあう安心のまちづくりを推進するため「高梁市健康福祉のつどい」を次の日程で開催します。

- 日にち 平成27年10月17日(土)
- 催し物 大会の部 表彰状の贈呈、記念講演
まつりの部 バザー、各種相談、作品展示、囲碁・将棋大会、
グラウンドゴルフ大会、ゲートボール大会
- 場所 高梁総合文化会館とその周辺が主会場
グラウンドゴルフは山陽オカムラグラウンドが会場
ゲートボールは高梁浄化センターゲートボール場が会場



お問い合わせ先 **地域福祉課** ☎7243

赤い羽根共同募金運動が10月から始まります

運動期間 **10月1日～12月31日**

★妖怪ウォッチのキャラクター達が赤い羽根共同募金運動を応援します。

今年も10月1日から全国一斉に赤い羽根共同募金運動がスタートします。

高梁市共同募金委員会では、戸別募金、法人募金をはじめ、市内のイベント等で募金運動を行います。『あなたのやさしさ』、『あなたの声かけ』、『あなたの行動』が、地域を変えていくはじめの一歩となります。

本年度も皆さまからのあたたかいご支援ご協力をよろしくお願いたします。



一般募金助成金交付式

市社協では、高梁市共同募金委員会から昨年度の赤い羽根共同募金を基に配分を受け、7月13日、高梁総合福祉センターで『平成27年度一般募金助成金交付式』を開催し、下記のとおり42団体に3,320,000円を交付しました。

- ・ ボランティア活動団体 8団体 **354,000円**
一人暮らし高齢者への友愛訪問、子どもたちへの絵本の読み聞かせ活動など
- ・ 高齢者・障害者・児童活動団体等 20団体 **1,106,000円**
親睦と健康増進を図るスポーツ大会開催、各地域子ども会への活動支援など
- ・ 地域福祉活動団体 14団体 **1,860,000円**
地域で行われる世代間交流、友愛訪問活動、敬老事業等の福祉活動支援など



＜お知らせ＞ 平成28年度からは、公募により一般募金助成事業を実施いたします。申請期間は平成28年2月～3月となります。申請募集の詳細につきましては、平成28年1月15日発行の広報紙「ふれあい福祉」に掲載いたします。

▽お問い合わせ先
有漢支所 ☎573218 地域福祉課
川上支所 ☎489770 成羽支所 ☎422005
備中支所 ☎453131

ご希望される方は、申請書の提出が必要です。申請書は、地域福祉課及び各支所、各地域市民センターに置いてあります。申請時には、特定医療費受給者証、特定疾患医療受給者証をご持参下さい。

☆申請方法

平成27年10月15日(木)～11月20日(金)

☆受付期間

○人口透析を受けられている方

○指定難病(306疾病)、特定疾患治療研究事業(4疾病)の対象者の方で受給者証をお持ちの方

☆対象者

市社協では、高梁市共同募金委員会から配分を受け、歳末たすけあい支援事業として、次に該当する方々に慰問金の贈呈を行っています。

歳末たすけあい支援事業

「歳末たすけあい運動」は共同募金運動の一環として、新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが、地域で安心して暮らすことができるよう支援するものです。
歳末たすけあい運動による募金のご協力をお願いいたします。



歳末たすけあい運動 11月1日～12月31日

ふれあいサロン活動紹介

高倉町 野原地区を守る会



我々の集落は、高倉町のかぐら街道に近い場所に位置する、現居住11戸の小さな集落です。

サロン活動が始まって、毎年村の祭り・寄り合いを発展させて取り組んでいます。

3年前からは新しい取り組みを始めました。それは村の全員が集まって行う『ピザパーティー』です。今年はお好み焼きも作りました。

ピザ作りでは、用意した材料をトッピングして、初めて作る不安と期待を抱きながら挑戦しました。

焼き上がったピザを見て、「あなたのピザはきれいですね」「そのピザおいしそだね」「交換してよ」「うまく焼けなかったわ」「それは材料ののせすぎでしょう」等々、満開の桜を見ながら楽しみました。

年末には、『我が家のしめ縄は自分たちで作ろう』を目標に取り組み予定です。

今年も笑顔のある村『野原地区』として伝統を守り受け継いでいきたいと思っています。

有漢町 川関長寿会



私たち川関長寿会は、会員20人で、川関上下町内会60世帯160人を対象にして、引きこもりがちな障害者や一人暮らしの高齢者などに呼びかけて、気軽に参加できるスポーツやレクリエーション等の活動を行っています。

特に力を入れているサロン活動はグラウンドゴルフです。平成20年度にグラウンドゴルフ場を川関区域内に自分たちで造成して、地区内外の人がだれでも気軽に利用できる場所を提供しています。毎週水曜日は、グラウンドゴルフの練習で汗を流した後、お茶を飲みながら雑談をしながら親睦を深めています。

また、三世代交流として、グラウンドゴルフ大会を年間3回行い、運動会や納涼祭など子供たちにも声をかけ、世代を超えた交流を行っています。

多くの人の参加で交流と親睦を深め、健康で明るく生きがいと活力の向上に努めています。

平成27年度 賛助会員会費にご協力いただいた法人・ふるさと会員

8月15日までの受付分を掲載しております。ご協力ありがとうございました。(順不同、敬称略)

■法人会員

(高梁地区).....
 株式会社 イマイ
 荏原環境プラント 株式会社 高梁管理事務所
 株式会社 オークスコーポレーション
 有限会社 太田商会
 有限会社 川上商店
 有限会社 建築事務所双南舎
 さくらメディカルサービス 高梁営業所
 三京 株式会社
 株式会社 山陽オカムラ
 株式会社 三和サービス
 株式会社 前保石材工務店
 有限会社 タイチ
 武田铸造 株式会社 高梁工場
 有限会社 竹谷急送
 株式会社 竹本商事運輸
 田中石材工業 株式会社
 株式会社 たにもと
 一般財団法人 中国電気保安協会 高梁営業所
 株式会社 花崎組
 株式会社 備北オートセンター
 有限会社 福本石材
 株式会社 ママドライセンター
 有限会社 森十自動車工作所
 有限会社 ヤスハラ
 株式会社 ゆめフク・ホーム
 (有漢地区).....
 有限会社 ウカンファーマーズファクトリー
 岡山イーグル 株式会社
 倉野工務店
 有限会社 クロエ
 有限会社 戸田商会
 戸田鮮魚店
 有限会社 ハスイサービス
 マルサ醸造 有限会社
 山根商事 有限会社
 有限会社 山脇モータース
 (成羽地区).....
 デイリーフーズ秋岡屋
 石田商店
 お食事処 泉食堂
 伊藤食品 有限会社
 大東建設 株式会社
 河内鮮魚店

岸本精密発條 株式会社 岡山工場
 クロカワ工業 株式会社
 三栄工業 株式会社
 柴田興産 株式会社
 成美工業 株式会社
 ゼノーテック 株式会社 備北工場
 有限会社 高木建設
 だるま屋商店
 丹下建設 株式会社
 トミナガオートサービス
 株式会社 トリムス岡山工場
 成羽川生コン 株式会社
 成羽運送 株式会社
 備中整形外科病院
 有限会社 みやもと
 柳井芳文堂
 ユニチカ成羽 株式会社
 有限会社 リバテック
 (川上地区).....
 有限会社 かつこう花グループ
 (備中地区).....
 赤木酒造 株式会社
 朝日堂
 有限会社 川松組
 グループホーム やすらぎ荘
 有限会社 光土水
 杉田商店
 株式会社 大宝建設
 高梁市備中診療所
 有限会社 東平建設
 丹正燃料
 藤田商店
 有限会社 松井組
 松屋商店
 村上工務店
 株式会社 モリサキ
 (市外).....
 株式会社 郁文社印刷
 山陽事務機 株式会社
 ダスキン作州
 株式会社 前田サービス岡山

■ふるさと会員

(高梁地区).....
 京都府 伊藤 謙介
 兵庫県 神野 陽子

兵庫県 亀山 修
 京都府 小山 清子
 総社市 須山 節夫
 大阪府 竹井 康純
 兵庫県 徳森 稔
 大阪府 永田 勝矢
 岡山市 西 賢
 神奈川県 樋口 鎮雄
 大阪府 平松 成夫
 倉敷市 平松 典雄
 倉敷市 三村 寿
 香川県 三宅 進
 (有漢地区).....
 千葉県 村田 光範
 (成羽地区).....
 大阪府 松田 進
 静岡県 山崎 治久
 (川上地区).....
 神奈川県 江草 務
 兵庫県 柏木 忠之
 大阪府 金子 孝
 神奈川県 川上 晃
 井原市 川上 文子
 東京都 川上 芳男
 井原市 倉橋 妙香
 東京都 柴原 和美
 岡山市 須藤 勇
 大阪府 妹尾 修治
 総社市 龍本 孝義
 京都府 那須 芳
 埼玉県 藤森 幸美
 (備中地区).....
 新見市 赤木 源一
 倉敷市 赤木 敏郎
 広島県 内田 鈴恵
 茨城県 岡崎 博
 広島県 佐藤 宏子
 玉野市 田村 弘子
 新見市 難波 道典
 倉敷市 古米 完二
 倉敷市 古米 照平
 倉敷市 物部宣太郎
 倉敷市 森崎 寛人
 新見市 山本 明子
 鳥取県 脇本喜美恵

8月16日からの受付分は11月15日発行の第64号に掲載させていただきます。

平成27年度 賛助会員会費について

市内外の方々へご協力をお願いをしております、平成27年度賛助会員会費について、多くの方々からご理解ご協力を賜り、ありがとうございます。

この会費は、敬老事業やボランティア活動等の地域福祉活動を推進していくうえで、欠かせない貴重な財源となっております。

引き続き、賛助会員を募っておりますので、会員制度の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

賛助会員

- 普通会員
高梁市民 1□1,000円
- 法人会員
市内の法人(事業所を含む) 1□3,000円
- ふるさと会員
市外居住者 1□3,000円
- 特別会員
特別な協力者 1□5,000円



小地域福祉座談会を開催

川上地区社会福祉協議会

川上地域の人口は2,900人強です。全ての町内会（101）から福祉委員は選出されていますが、世帯数が5世帯以下や高齢化率100%の町内会が既に存在しています。

『福祉のまち川上』として知られるこの地域では、福祉委員を昭和62年から設置しています。しかし、年度当初に開催する福祉委員連絡会への出席率は40%以下で、設置当初とは異なる福祉委員の役割や変化する福祉サービスの内容が住民の方に正しく伝わっているのが課題となっています。

この課題を解決すべく、民生委員児童委員が担当地域の福祉委員に呼びかけ、小地域福祉座談会を今年度から全ての地域で開催しています。

夜間の開催にもかかわらず、市職員や愛育委員の方などの出席もいただき、顔馴染みのご近所同士が顔を合わせた座談会となり、活発な質問や意見がありました。

出席率が90%を超える地域もあり、小地域福祉座談会を通して、町内会が抱える福祉の問題や要援護者の情報交換など、福祉委員と民生委員児童委員の連携強化に繋がっており、今後のいきいきと暮らせる地域づくりや人づくりに実践され『福祉のまち川上』復活への効果を期待しております。



西山小学校児童と交流

備中デイサービスセンター

備中デイサービスセンターへ、西山小学校全校児童10人が訪問し、利用者と交流をしました。

この日は、湯野地区の生きがいデイサービスの日で、児童の進行により、トランペットで「ふるさと」、「小さな恋の歌」を演奏し、その後、交流タイムでは、3グループに分かれて、自己紹介、背中での伝言ゲーム、ぼくだんゲーム、ふうせんバレーをしました。

利用者は、児童たちと楽しい時間を過ごし、最後に児童たちから肩たたきをしてもらいました。利用者は、「子供たちからたくさん元気をもたらって楽しかった」と喜ばれていました。

後日、児童から壁新聞が届きました。壁新聞には、「みなさんといっぱいふれ合えたことが一番心に残りました」、「トランペット演奏の時、皆さんが目を輝かせながら聞いてくださったのでとてもうれしかったです」、「交流会は最後まで楽しくふれ合えました」などとたくさん感想が書かれていました。

西山小学校については、今年度で閉校になるため、最後の交流となりました。

県外視察研修を開催

有漢地区社会福祉協議会

8/6

有漢地区社協は、香川県観音寺市豊浜地区社協へ視察研修に行きました。

豊浜地区社協は、総務部・児童福祉部・在宅福祉部・ボランティア部・地域福祉部の5つの部会に分かれて、それぞれ活動をされています。児童福祉部では、子どもの入学祝として全員に手作りの防災頭巾を贈呈し、保育園から中学校まで防災訓練を実施しています。今年度は280枚を収納袋と一緒に贈呈されています。地域福祉部では、月1回の配食サービスや、民生委員・福祉委員による安否確認を毎週行うなど見守り活動に力を入れています。

現在は、高齢者の買物支援について、地域住民や商店と協力しながら来年度から新事業として実施できるよう検討をされています。

お互いの地区の活動について理解を深めることができ、今後の地区社協福祉活動にとって貴重な研修となりました。



福祉施設の作品展示コーナー

～グループホームささゆり苑～



ミサンガ

8月22日の『ささゆり苑 夏祭り』に来られた方へプレゼントするため、素敵なミサンガ(ブレスレット)を作りました！

入居者の方と職員がアイデアを出し合い、協力して、色々な種類の毛糸を編み込み、さらに端にきれいなビーズを取り付けました♡

細かな手作業ですが、そこは器用な女性入居者の方が、ここぞとばかりに本領を発揮し、嬉々として作られていました。

絵画の寄贈



グループホームささゆり苑へ、成羽町在住の森下修三画伯より『展示室』の寄贈がありました。

親子連れが美術館で絵画鑑賞している柔らかなこの絵画には、絵を中心に触れ合いや団らんの場になればとの願いが込められています。また、多くの方に鑑賞していただくことにより、ささゆり苑が地域との交流をより一層深めることが出来るようにと寄贈されたものです。

絵画は、ささゆり苑のホールに掲示しておりますので、来苑の際には是非ご鑑賞ください。

ヘルパーからの健康情報

食中毒に気をつけよう!



毎年、食中毒についての報道を新聞やテレビのニュースで目にします。今回のヘルパーからの健康情報として、食中毒の予防についてお知らせします。

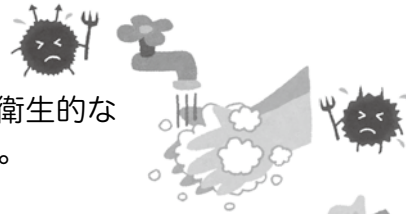
食中毒とは?

原因となる細菌やウイルスが食べ物に付着し、体内へ侵入することによって発生。感染すると主に、腹痛、下痢、嘔吐、発熱の症状が出ます。

食中毒予防の3原則

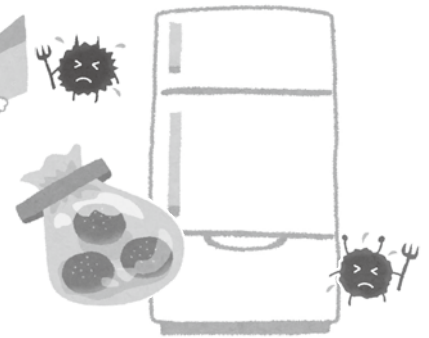
1 菌をつけない

手をしっかり洗う。調理場所の衛生的な環境整備。食材の取り扱いに注意。



2 菌を増やさない

調理品や生鮮食品は出来るだけ、早く食べる。摂氏5℃以下で保存し、冷蔵庫に長く置かない。



3 菌をやっつける

加熱調理するものは、十分に火をとおす。おいしい物がいっぱいの食欲の秋を楽しみましょう。



敬老事業の助成金交付申請を受付けています

永年にわたり地域の発展に尽力された高齢者を敬愛し長寿を祝う敬老事業（敬老会）に対し、助成を行います。

助成金の交付を希望される団体等は、地域福祉課及び各支所、各地域市民センターに備えている申請書にて手続きをお願いします。

▽対象事業

本年9月から11月末日までの期間内に実施する敬老会。ただし、現金や記念品等の贈呈のみの事業は除きます。

▽対象者

平成27年8月1日現在で市内に住所を有し、平成28年3月31日までに満75歳以上になる方。

▽助成金の交付額

対象者の内、敬老会に参加された方1人当たり1,500円を助成。

※この他に、敬老会実施地域内の在宅の方で満88歳（昭和2年4月1日～昭和3年3月31日の間にお生まれの方）を迎えられる方1人当たり1,500円を助成。

▽支給要件

① 複数の敬老事業で対象者が重複した場合は、1回のみ支給対象となります。

② 実施区域は、町内会単位以上の規模での実施。

③ 実施主体は、地域住民の創意工夫により、様々な地域内の団体・グループ等を対象。

▽お問い合わせ先

地域福祉課	☎22-7243
有漢支所	☎57-3218
成羽支所	☎42-2005
川上支所	☎48-9770
備中支所	☎45-3131

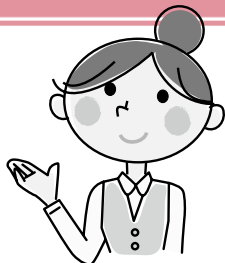
ホームページをリニューアルしました

市社協では広報紙はもちろんホームページでも様々な情報を発信しており、より多くの方に活用していただくため、このたびホームページをリニューアルしました。

是非、新しくなったホームページをご覧ください。



<http://www.takahashi-shakyo.org/>

ふれあい
相談

☆身体障害者相談は次のとおりです。

場 所：高梁総合福祉センター

時 間：午前 10 時から午後 3 時まで

月/日：10月1日（木）、11月5日（木）

☆福祉総合相談、各支所での定例の相談日はありませんが、随時相談に応じます。相談予約やお問い合わせ先は次のとおりです。

地域福祉課 ☎ 22 7243 有漢支所 ☎ 57 3218 成羽支所 ☎ 42 2005
川上支所 ☎ 48 9770 備中支所 ☎ 45 3131

※プライバシーは完全に守ります。お気軽にどうぞ。

高梁市生活あんしんサポートセンター

市社協では経済的問題、健康問題、家庭問題等様々な問題を抱えている方々の相談に応じ、必要な支援等を行うための相談支援窓口「高梁市生活あんしんサポートセンター」を開設しております。

☆相談日等は次のとおりです。

場 所：高梁総合福祉センター

☎ 22 9111 (直通) FAX 22 0845

相談日時：月曜日から金曜日

午前 9 時から午後 5 時まで

休業日：土・日・祝日 年末年始

寝具洗濯乾燥消毒事業の
利用について

寝具洗濯乾燥消毒事業の第2回目を平成27年11月に実施します。なお、申込締切は10月16日(金)までとなっております。

▽対象者

寝具類の衛生管理が困難で、次のいずれかの条件を満たす方(高齢者とは概ね65歳以上の方、障害者とは身体障害者、知的障害者、精神障害者及び難病患者の方です。)

- ① 一人暮らしの高齢者・障害者
- ② 高齢者・障害者のみの世帯又はこれに準ずる世帯の高齢者・障害者

▽対象品目

掛布団、敷布団、肌布団、毛布(シングル)の1セット(単品でも可)

※第1回目に申請をされた方は、第2回目の申請も兼ねているので申請は不要です。

高梁市シルバー人材
センター会員募集中

高梁市シルバー人材センターでは、高齢者の皆さんの今まで培ってこられた豊かな知識、経験、技術を發揮する場の提供をしています。随時会員を募集しておりますので、お気軽にご相談ください。

▽会員の条件

- ① おおむね60歳以上で、健康で働く意欲がある方
- ② シルバー人材センターの主旨に賛同し、入会説明を受け「就業承諾書・入会申込書」を提出された方
- ③ 市社協会長から入会を承認された方



▽お知らせについてのお問い合わせ先はこちら

地域福祉課 ☎ 22 7243
有漢支所 ☎ 57 3218
成羽支所 ☎ 42 2005
川上支所 ☎ 48 9770
備中支所 ☎ 45 3131



社会福祉協議会へのご寄付

ありがとうございました。

27年7月～8月

市社協へ平成27年7月と8月にいただいたご寄付についてお知らせします。心から感謝申し上げ社会福祉事業に活用させていただきます。

なお、金額等については寄付者の意向によって掲載しています。(敬称は略させていただきます。)

〔香典・玉串料・御花料返し〕

《高梁支会》

金一封 南町 能登美代子

金一封 中間町 赤井 久代

金一封 岡山市 西 栄次朗

金一封 巨瀬町 宇喜多英隆

金一封 中井町 井上 徳江

金一封 中井町 山下 薫

金一封 川面町 川西 章雄

金一封 高倉町 長吉 旭

五万円 松原町 横店 秀利

金一封 落合町 畑 毅

金一封 落合町 仲田 豊

金一封 落合町 戸清 良江

金一封 落合町 赤木 政夫

金一封 落合町 金谷 誠剛

金一封 高倉町 竹田己喜雄

(故・宣子様)

金一封 頼久寺町 西 武則

金一封 南町 谷本 勝美

金一封 落合町 吉田万佐巳

金一封 鍛冶町 山本 圭三

金一封 津川町 新山美枝子

金一封 落合町 奥田 貞子

金一封 下町 西林 一彦

金一封 落合町 信原 春枝

金一封 玉川町 渡邊 信昭

《津川地区》

金一封 津川町 新山美枝子

金一封 落合町 奥田 貞子

金一封 下町 西林 一彦

金一封 落合町 信原 春枝

金一封 玉川町 渡邊 信昭

(故・芳雄様)

《川面地区》

金一封 川面町 川西 章雄

(故・寛様)

《巨瀬地区》

金一封 巨瀬町 宇喜多英隆

金一封 巨瀬町 島田 伸二

《中井地区》

金一封 中井町 井上 徳江

金一封 中井町 山下 薫

金一封 中井町 太田井廣義

金一封 中井町 藤森 清

《玉川地区》

金一封 玉川町 川上 保輝

金一封 玉川町 渡邊 信昭

《松原地区》

金一封 松原町 東 良太郎

(故・常夫様)

《落合地区》

金一封 落合町 西 征子

金一封 落合町 赤木 政夫

金一封 落合町 金谷 誠剛

金一封 落合町 奥田 貞子

《有漢支会》

金一封 有漢 小見山強嗣

金一封 有漢 東 康江

金一封 有漢 戸田 茂好

金一封 有漢 保田千壽夫

《成羽支会》

金一封 中野 関 正人

金一封 吹屋 若林 緑

金一封 坂本 石畑 勉

(故・アヤコ様)

金一封 下原 安部多久男
 (故・圭祐様)
 金一封 中野 三浦 春恵
 (故・廣視様)
 金一封 成羽 木口 善昭
 (故・正子様)
 金一封 下日名 黒川 一男
 (故・馨様)

《川上支会》

金一封 仁賀 折口 勇
 (故・定代様)
 金一封 高山市 山越ツルコ
 (故・昌三郎様)
 金一封 七地 飛田 教子
 (故・赤木貞女様)
 金一封 上天竹 國末喜美子
 (故・勝志様)
 金一封 地頭 加藤 章
 (故・義彰様)
 金一封 下大竹 藤本 純子
 (故・巖様)
 金一封 下大竹 前崎 輝之
 (故・一恵様)

《備中支会》

金一封 総社市 物部 孝章
 (故・時子様)
 金一封 布瀬 川上 豊
 (故・義男様)

金一封 東油野 折井 弘志
 (故・富喜美様)
 金一封 布賀 瀬戸川キヨコ
 (故・武明様)
 金一封 岡山市 赤木 伸次
 (故・利子様)
 金一封 東油野 珍行ハル子
 (故・信一様)
 金一封 志藤用瀬 宮本 恒夫
 (故・弘子様)

【一般寄付】

《高梁支会》
 金一封 匿名
 (社会奉仕として
 第374回、第375回目)

《有漢支会》

金一封 有漢 森本ヤスコ
 (退院内祝いとして)
 金一封 有漢 鷺塚 虎郎
 (退院内祝いとして)
 金一封 上有漢 近藤 淑子
 (退院内祝いとして)

《川上支会》

金一封 下大竹 平岡 賢治
 (退院内祝いとして)

金一封 下大竹 瀧川 達也
 (退院内祝いとして)
 金一封 下大竹 堀江 金季
 (退院内祝いとして)
 金一封 下大竹 日向 文字
 (退院内祝いとして)

《備中支会》

金一封 東油野 中迫 義隆
 (退院内祝いとして)
 金一封 長屋 赤木 周子
 (退院内祝いとして)



編集後記

猛暑日が続いたと思えば、急に朝晩が涼しくなり、しのぎやすくなってきました。秋が近づいてきたのかと思う今日この頃です。

さて、運動会、稲刈りなど『スポーツの秋』、『収穫の秋』と様々な秋を迎えています。皆さんは何の秋でしょうか？私は『食欲の秋』が一番なんです。年齢と体重を考えると『スポーツの秋』に取り組みなければとジャージに着替えてランニングを行っています。中々へこまない下腹を何とかせねば！

今月号の広報紙では、中高校生が夏休みの期間を利用してボランティア活動を行った夏のボランティア体験事業や福祉委員、民生委員児童委員など多くの方の参加をいただきました。ふれあい福祉講座を掲載しています。

また、10月より赤い羽根共同募金運動が始まります。皆様からお寄せいただいた募金は、地域の福祉活動に役立てられています。

皆様の温かいご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

(K)

この広報紙は、寄附金の一部を活用して発行しています